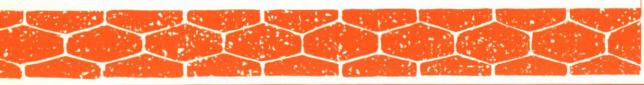


ROTARY CLUB OF KANAZAWA-NORTH





金沢北ロータリークラブ

例会日:木曜日 12:30~13:30 例会場:卯辰山·ホワイトハウス

事務局:金沢市尾山町9-13·金沢商工会議所

TEL <0762> 22-2525

会長:小杉善二 幹事:塩村喜代次

情報委員長:米沢修一

1980·4月17日 第163号



゛ロータリー梅林〞の碑完成

金沢北ロータリークラブの創立記念で継続事業のロータリー 梅林の石碑が出来上り、その除幕式が4月3日梅満開のうぐい す台で行われた。

式にはメンバーはじめ、尾戸金沢市助役、田中ガバナーら来 賓合せて50名が出席した。

同梅林は市の卯辰山整備事業の一つとして始められたもので 49年より当クラブを中心に市内5クラブより寄せられた梅の木 は現在では 150本近くに達した。又、子供の広場も出来たこと から憩の場として人気を集めている。

石碑は高さ3メートルと70センチ、40センチの三本の御影石 を組み合わされたもので「ロータリーの梅林」の文字が刻まれ ている。

碑林公園といわれる卯辰山の名所が又一つ誕生した。

(文責 米沢修一)





LET SERVICE LIGHT THE WAY

国際ロータリー第261地区I.G.F.報告



3月30日(日) 寺井町社会福祉会館

参加者 小杉(善)、土原、塩村、才田、鈴木、長谷川 小間井

インターシティ・ゼネラルフォーラムに 参加して 小間井宏尚

会長・幹事と新入会員を含め、7名は二台の車に分乗し、曇り空の九谷の里、寺井に9時半頃着いた。 全体会議に於てテーマ「ロータリーの根本課題と第261

地区石川県第一分区の将来の展望について」の中でスピーカ浅野直久氏は奉仕を哲学的に解明され 根本問題としてロータリーはSelf(自己のために利益を得ようとする欲望)とService(他人に奉 仕しようとする義務感とそれに伴う衝動)との争いを和解させようとする人生哲学であると述べら れた。分科会に於てはクラブ奉仕部門に参加したが、

- 1. 会員増強と出席奨励について。
- 2. 会員のロータリー意識について。
- 3. クラブ画一化、マンネリ化の問題について。
- 4. その他クラブ運営に関する問題について。

以上4つの問題提起がなされ、それぞれのクラブの現状報告がなされた。

仕事の忙しさにあけくれ、人間としての認識が片隅におしやられようとしている昨今、出席義務者としてとにかく、あけた一日は、人間らしさを見なおす機会として、ロータリーの哲学的意義を認識しそしてロータリアンとしての社会的使命の重大さを痛感した一日であった。

I.G.F.に参加して

鈴 木 透

新入会員として今まで出席義務を実行して来た中で、今回の会議は私にとって最も実りあるものであった。入会以来ずっと受動的であったロータリーが、自分がそれを構成する一員として、その展望を私自身が考え、そして積極的に発言して行く一員になったという実感が湧いて来たということであり、261 地区更にその石川県第一分区としての連帯感も感じとることができたことであり、それが更に金沢北クラブが我がクラブであるという意識を小杉会長他先輩各位によって生れさせて頂いたことを感謝して居ります。

I.G.F.初参加の感想

長谷川塑人

ロータリー新入生の私には、初めての勉強会でありました故、その内容をまったく知らないまま 先輩の皆様の後に連らなって参加致しました。午前の全体会議、午後の第一・第二分科会に分かれ ての会議を通して最も大切な問題、ロータリーの根本課題を、もっとしっかりと見極めようとの姿 勢が明らかにされ、ロータリアンとしての自分の生き方に少しづつでも生きた魂を勉強出来たと感 じて居ります。ロータリーの真の姿を簡単な言葉で言い現すのはその内容が深いだけに大変困難で あり、第一分科会での会議の中でも私自身の仕事の内容にもぴったり当てはまる事を感じ興味深く 講師の方やリーダーの苦心が充分理解出来、有意義な一日でありました。

お 花 見 夜 間 例 会 4月10日休

前日の寒風も去りまさしく春季到来である。 当クラブ恒例の花見夜間例会が会員39名、御婦人22 名、交換学生のジョン君、事務局員の萩原さん合計

桜の花も三~四分咲きの兼六園、石川門の前を出 発。適度の散歩も兼ね待望の"花よりだんご"の会 場石亭へ。

前回の卓話者で会員の強い要請もあった石川高専教 授、浅香年木氏の郷土における鎌倉時代にまつわる エピソードを約一時間にわたって卓話があり、会員 の和気合々の内に親睦も終り、これも又恒例の二次 会会場へ……。

大変御苦労様でした。 (文責 木下和吉)

63名が参加。





3 月 例 会 出 席 状 況

出席率 96.42%

	会員名	月日	3/6	3/13	3/27		3月	会員名	月日	3/6	3/13	3/27		3 月
	浅 田浅 野	豊 久 弘 明	00	M	O M		0	岡部田	三 郎 林太郎	欠〇	M	欠〇		×
	出島	敬 識	0	0	0		0	才田	次 男	0	0	0		0
	二木	正樹	0	0	0		0	桜井	健太郎	M	M	0		0
	橋 場	幸一	0	0	0		0	沢田	哲 夫	0	0	0		0
N	長谷川	塑人	M	0	0		0	柴田	三郎	0	0	0		0
4	平尾	信明	M	0	0		0	清水	忠	0	M	0		0
- 1		他美夫	0	M	0		0	下 村	義明	0	0	M		0
- 1	市川	則人	0	0	M		0	鈴木	透	0	0	0		0
- 1	飯野	健 志	0	0	M		0		喜代次	0	0	0		0
- 1	石川	栄 二	M	M	M		0	庄 田	厚郎	0	欠	欠		×
- 1	石丸	幹夫	0	0	0		0	高田	全	0	0	0		0
- 1	上	次 作	M	M	0		0	高他	達郎	M	Ó	0		0
- 1	笠 間	恒次	0	M	M		0	舘 山	松雄	0	Ö	M		0
-	木島	光仁	欠	0	欠		X	俵	外代吉	0	0	M		0
- 1	木下	和吉	0	0	M M		0	土原		0	0	O M		0
- 1	小 小間井	隆 二 宏 尚	0	ő	O		0	佃 釣 見	一成	0	0	M		0
- 1	越野	宏 尚 民 男	ő	ő	M		0	釣 見上 田	栄一	0	0	O		0
- 1	小杉	守男	M	ŏ	M				忠信安彦	0	0	M		0
- 1	小杉	善二	0	ŏ	0		0	魚住若野	三朗	ŏ	0	0		0
- 1	增江	泰	ŏ	ŏ	ŏ		0	山上	啓 介	ő	ő	M		0
-		三千郎	ŏ	M	ŏ		0	山岸	与作	M	M	0		0
		市太郎	ŏ	M	ŏ		0	米沢	繁 男	M	欠	ŏ		×
-	中村	三次	Õ	0	ŏ		0	米沢	修一	0	ô	ŏ		0
-	中村	省三	Ŏ	ŏ	ŏ		0	吉田	昭炳	ŏ	M	M		0
	大場	月券 <i>並</i> 住	ŏ	ŏ l	O		0	由井	賢一	ŏ	0	M		0
l	大村	精二	Ŏ	M	M		Õ	吉山	宥 海	ŏ	ŏ	M		0

高田夫人亡くなられる



高田全会員夫人、佳以子様が4月1日亡くなられました。 二人の御子息も立派に成長され、これからの人生という時に まことに残念でなりません。

当クラブ発足以来、幾多の会合にも積極的に出席され、物静かな面影が印象に残ります。

葬儀は4月3日、寺町浄安寺に於て、会員及びご夫人の多数 出席のもとしめやかに執り行われました。 心からご冥福をお祈り致します。

第325回例会

ロータリー梅林石碑除幕式

◆ 4 月 3 日休晴 12:30~13:30 ホワイトハウス

- 1. 出 欠 出席43名、欠席13名、出席率76.79% ビジター24名
- 2. 来 訪 者 砺波南RC 川合昭至(菓子製造) (敬称略) 小松RC 伊東清雄(石川第1分区代理) 金沢RC 坪野俊雄、山田政一

真柄要助、荒木登、立野達郎 金沢東RC 正田文男、大沢太計雄 松尾久義、大内三郎、岡田義明 金沢西RC 渡辺超、山下幸男

田中嘉太郎(ガバナー)、柚木健 高島雄二、綾塚修司、中村吉輝 金沢南RC 小島政二、松井正作 古作文衛、町寿、柿木英夫

- 3. 幹事報告 O 友好・親睦委員会開催 4月3日(木) PM6:00~
- 4. 皆出席顕彰 4ヶ年 佃一成君
- 5. 御誕生日祝 岡田林太郎、吉山宥海、上次作 由井賢一、釣見栄一、高田全 小間井宏尚
- 6. 御結婚記念日祝 柴田三郎、若野三朗、山上啓介 大村精二
- 7. = = = BOX
 - ○ロータリー梅林石碑建立を祝して 小杉善二
 - O志 田中ガバナー、伊東地区分区代理
 - ○皆出席賞をうけて 佃一成
 - ○昨年4月ロータリーの交換学生として 渡米した長男が1ヶ年の留学を終え無 事帰国しました 大村精二
 - ○はからずも妻が北国アマチュア美術展 に入選しました 若野三朗、木下和吉 合計19,000円 (累計 1,083,000円)

第326回例会

お花見夜間例会

- ◆ 4月10日休晴 18:30~20:30 石亭
- 1. 講 話 石川高専教授 浅香年木氏
- 2. 出 欠 出席 会員36名、夫人20名 出席率63.64%
- 3.来訪者(昼受付の部)

(敬称略) 三国RC 久世武助(陶芸) 加賀RC 後藤長司(食堂)

鎌倉RC 連田修吾郎(金属工芸) 小矢部RC 渋谷辰次(電気工事) 金沢RC 辻作次郎、織田義夫

金沢東RC 村端儀一

金沢西RC 角永豊治、中村大次郎 金沢南RC 清水昭男、西岡未章 竹山昭夫

- 4. 幹事報告 0 4 月17日休) 例会後理事会開催
 - 4月17日(株) 例会後理事会開催 ○中華人民共和国展覧会 期間 昭和55年8月3日~24日 会場 石川県産業展示館 (前売券大人540円が事務局にありま す。お申し込み下さい)
- 5. = = = = BOX
 - ○門前RC認証状伝達式に当クラブより多数御出席いただきありがとうございました 山上啓介
 - ○2回も例会を休みすみません 俵外代吉
 - ○門前 R C 認証状伝達式の際に、行きも 帰りも会員さんの車に便乗させていた だきありがとうございました 沢田哲夫
 - ○大本山清浄華院の執事長に選任されました 吉田昭炳
- 合計11,000円 (累計 1,094,000円) 6. 今週のニュース 米、イランと断交に踏み切る。 この衝撃的なニュースは世界をかけめ

-ユース 本、イフンとの女に踏み切ら。 この衝撃的なニュースは世界をかかウボ ぐると共に、向ふ見づになった。 一イの米国、怒れるイランに"赤い物" を振りつづけ観衆も巻き添えているとい風衆に耐え兼認したい。 知れないがEC諸国に同こと日本の人の 風当りも強くなるばかり、外相の帰国 首相の訪米と政局絡みの航海は時化が つよまるばかり、方向舵の整備を強調 シマース。